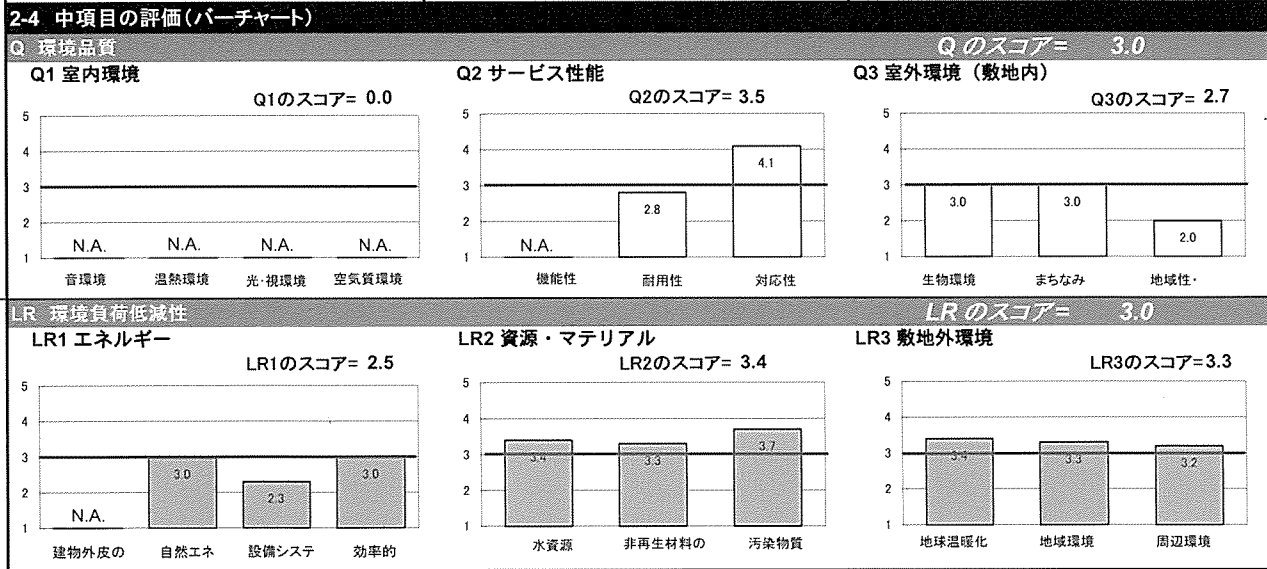
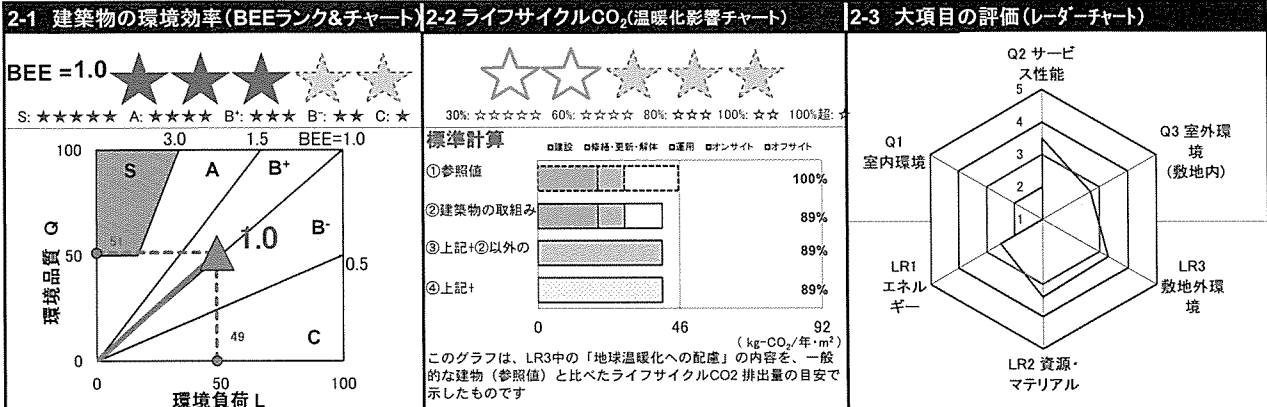


CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	株式会社村井製作所 本社工場増築工事	階数		
建設地	京都府綴喜郡宇治田原町大字立川小字金井谷1-6 外21筆	構造		
用途地域	工業地域・無指定地域、防火地域指定なし	平均居住人員		
地域区分	5地域	年間使用時間		
建物用途	工場	評価の段階		
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日		
敷地面積	5,101 m ²	作成者		
建築面積	2,190 m ²	確認日	2025年7月28日	
延床面積	4,085 m ²	確認者	永松 実	



3 設計上の配慮事項		
総合		
ライフサイクルCO ₂ 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。		
その他 特になし。		
Q1 室内環境 評価対象外。	Q2 サービス性能 階高:3.9m以上。 0.1≤[壁長さ比率]<0.3。 ケーブルラック内配線仕上材を痛めずに更新・修繕ができる。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 特になし。	LR2 資源・マテリアル 節水トイレなどに加えて、節水型便器も採用している。 LGS使用している。 発泡剤を用いた断熱材等を使用していない。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率89%。 燃焼機器を使用していない。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される